

本書では、ドットインパクトプリンター fit7000Pro-H シリーズのユーティリティソフトウェアについて、説明します。

対象機種

本ユーティリティは、次の機種専用です。
その他のプリンターでは使用することができませんので、ご注意ください。

- ・ドットインパクトプリンター fit7650Pro-H
- ・ドットインパクトプリンター fit7850Pro-H

表記について

本書では、下記製品を以下のように表記します。

製品名称	略記
Microsoft® Windows® 10	Windows 10
Microsoft® Windows® 11	Windows 11
Microsoft® Windows Server® 2016	Server 2016
Microsoft® Windows Server® 2019	Server 2019
Microsoft® Windows Server® 2022	Server 2022
Microsoft® Windows Server® 2025	Server 2025

商標について

本書に記載されている各製品名、社名は該当する各社の登録商標、または商標場合があります。

ソフトウェアの動作環境

本ユーティリティーは、下記 Windows オペレーティングシステムで動作します。

- Windows 11
- Windows 10
- Windows Server 2025
- Windows Server 2022
- Windows Server 2019
- Windows Server 2016

注意事項

本ユーティリティは、ステータスモニターと、リモートパネルがあります。
ステータスモニター、リモートパネルは、プリンターと双方向の通信を行います。
次の各設定が、双方向を行う設定になっていない場合、ユーティリティが使用できませんのでご注意ください。
本書では、FIT fit7650Pro-H(0mm)プリンタードライバーを使ったときの画像を使用しています。お使いの機種(モデル)に合わせ読み替えてください。

- ◆ ステータスモニターは、ローカル(パラレル, USB)接続専用です。
- ◆ リモートパネルは、ローカル(パラレル, USB)接続と、ネットワーク接続で使用できます。
ネットワーク接続で使用する場合は、LAN ボード PR-LN1-H と LAN ボード添付の PR-PortMonitor で作成したポートを使用してください。

➤ パソコンの BIOS 設定

パソコンの BIOS 設定が、「Bidirectional」になっていることを確認してください。
BIOS の設定については、パソコンのマニュアルを参照してください。

➤ プリンタードライバーの双方向サポート

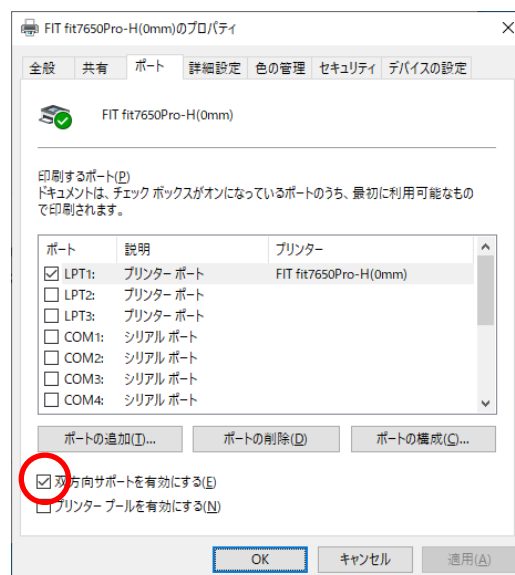
ローカル接続で使用する場合は、プリンタードライバーのポート設定で「双方向サポートを有効にする」のチェックボックスを選択した状態で使用してください。
ネットワーク接続で使用する場合は、選択しないで使用してください。
プリンタードライバーインストール時の初期値では、チェックボックスが選択された状態となります。

➤ プリンターの設定[双方向通信]

初期値では、有効に設定されています。
ユーティリティを使用する場合は、変更せずにご使用ください。
詳細は、プリンターの取扱説明書を参照してください。

➤ プリンタードライバーの設定

ステータスモニターを使用する場合は、ステータスを監視するプリンターのプリンタードライバーを「通常使うプリンター」に設定してください。



ユーティリティのインストール

1



セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットします。

POINT !

- 「自動再生」ウィンドウが表示されたときは、実行されるプログラムを確認し、[SETUP.EXE の実行]をクリックします。



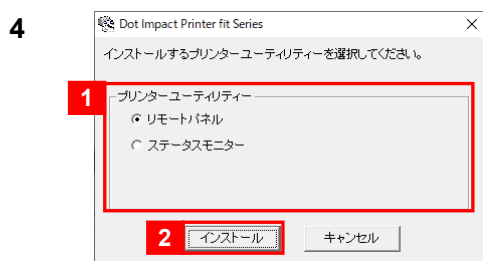
- セットアップディスクをパソコンの CD または DVD ドライブにセットすると、「このディスクに対して行う操作を選んでください。」などのメッセージ画面が表示されます。このメッセージをクリックして表示される画面で、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択すると、デスクトップ画面に切り替わり、セットアップディスクの一番上の階層が表示されますので、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
** 「 ～操作を選んでください。」の画面はしばらくすると消えてしまいます。そのときは、「エクスプローラー」などを使用して CD または DVD ドライブを開き、一番上の階層にある「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。
- 本セットアッププログラムが自動的に表示されないときは、「エクスプローラー」などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある SETUP.EXE をダブルクリックしてください。
- 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたときは、[はい]または[許可]をクリックしてください。



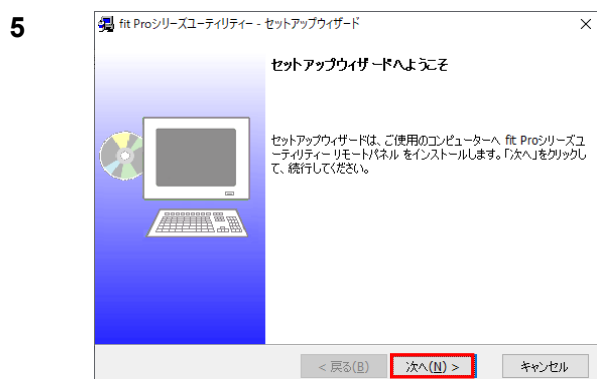
[プリンターユーティリティのインストール]をクリックします。



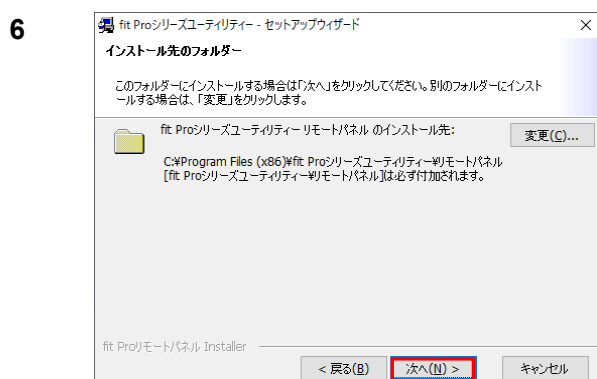
「インストールするプリンターユーティリティを選択してください。」の画面が表示されます。



お使いになるプリンターユーティリティを選択し、[インストール]をクリックします。
ここでは、「リモートパネル」を選択したときの手順で説明します。「ステータスモニター」を選択したときは、「リモートパネル」を「ステータスモニター」に読み替えてください。



プリンターユーティリティのセットアッププログラムが起動します。
[次へ]をクリックしてください。

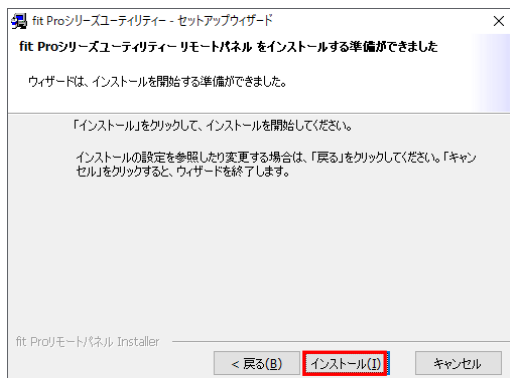


インストール先のフォルダー名を確認して、[次へ]をクリックします。

POINT !

- [変更]をクリックすると、インストール先のフォルダーを変更することができます。

7



インストールする準備ができたことを示す画面が表示されますので、[インストール]をクリックします。

8



完了すると、左記画面が表示されます。
[完了]をクリックします。

ユーティリティのアンインストール

1


プログラムのアンインストール画面を開きます。




POINT !

➤ Windows オペレーティングシステム毎の、アンインストール画面を開く方法は、以下の通りです。

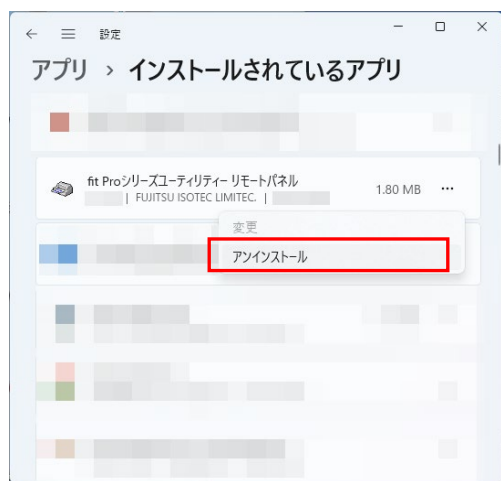
・Windows 11 / Server 2025


- (1) デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。
- (2) [設定] → [アプリ] → [インストールされているアプリ] をクリックします。

・Windows 10 / Server 2016 ~ 2022

- (1) デスクトップ画面の Windows ロゴがついたボタン  をクリックします。
- (2) [設定] → [アプリ] → [アプリと機能] をクリックします。

2



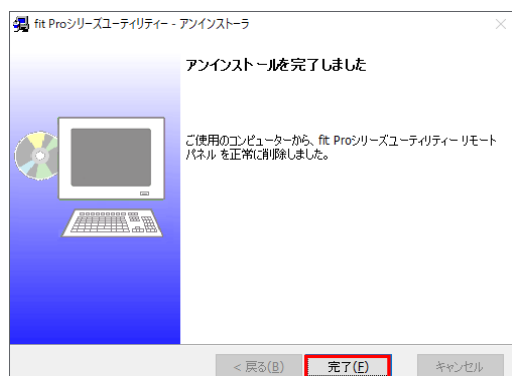
「fit Pro シリーズユーティリティ リモートパネル」の横にある、 をクリックし、「アンインストール」をクリックします。ここでは、リモートパネルをアンインストールする手順で説明します。ステータスモニターをアンインストールするときは、「fit Pro シリーズユーティリティ リモートパネル」を「fit Pro シリーズユーティリティ ステータスモニター」に読み替えてください。

3



確認画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

4



完了画面が表示されます。
[完了]をクリックします。
これで、プリンターユーティリティの削除は終了です。

ユーティリティの設定

ステータスモニター

ステータスモニターは、印刷実行時にエラーが発生した場合、プリンターの状態と対処方法をポップアップウィンドウで表示する常駐型のソフトウェアです。

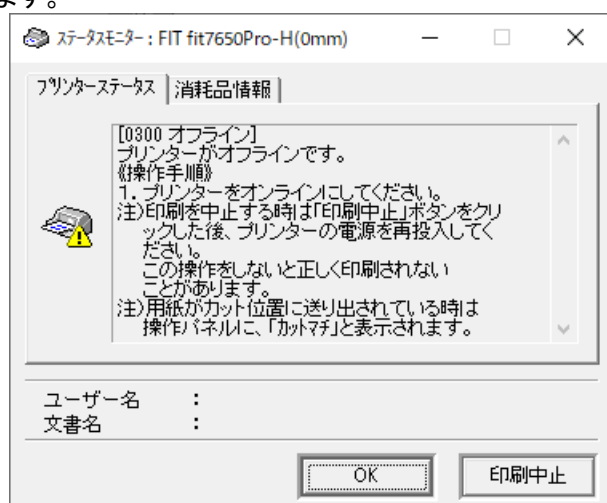


ステータスモニターは、ローカル(パラレル, USB)接続専用のユーティリティです。
使用する場合は、fit7650Pro-H、fit7850Pro-H のいずれかを「通常使うプリンター」にし、ローカルポートを設定してください。

ステータスモニターは、インストール後にスタートアップフォルダーに登録され、タスクバーに表示されます。



ステータスモニターは、印刷実行時にエラーが発生すると、ポップアップウィンドウを表示し、状態と対処方法を通知します。



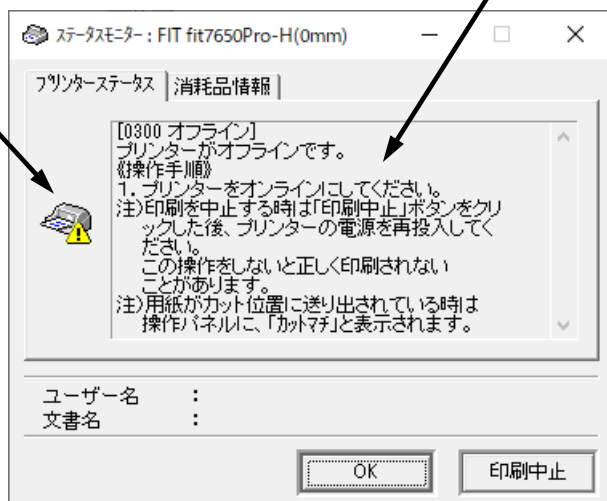
〔消耗品情報〕シートは fit7650Pro-H/fit7850Pro-H ステータスモニターでのみ表示されます。

印刷実行時以外で、プリンターの状態を確認したい場合は、タスクトレイのステータスモニターアイコンをダブルクリックすることで、プリンターの状態が表示されます。

➤ ステータス表示アイコン

ステータスアイコン

メッセージ文章



➤ ステータスアイコンについて

ステータスアイコン	
fit7650Pro-H, fit7850Pro-H	
	印刷中、または印刷可能状態であることを示します。 (エラーなし状態)
	印刷中、または印刷可能状態であることを示します。 (ワーニングメッセージ有り)
	エラー発生状態であることを示します。 (復旧可能なエラー)
	エラー発生状態であることを示します。 (復旧不可能なエラー)
	エラー発生状態であることを示します。 (ハードエラー)

➤ メッセージ文章について

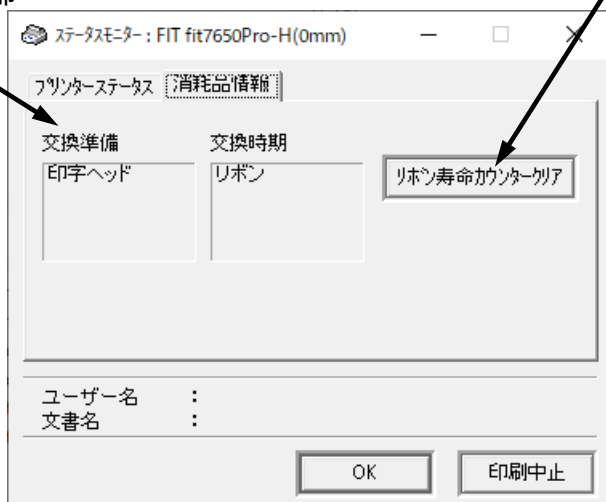
メッセージ文章には、ステータス番号、プリンター状態、プリンター状態の説明、対処方法が表示されます。プリンターにエラーが発生した場合は、対処方法に従って、処置を行ってください。

[ステータス番号 プリンター状態]
プリンターの説明
対処方法

➤ 消耗品情報

消耗品情報表示部

寿命カウンタークリアボタン



➤ 消耗品情報表示部について

印字ヘッド、およびリボンのおおよその消耗状態を表示します。

寿命値に近づく(寿命の 90%以上)と、[交換準備]に該当する消耗品を表示します。

寿命値を超えると、[交換時期]に該当する消耗品を表示します。

➤ リボン寿命カウンタークリアボタンについて

リボンを交換したときにボタンをクリックすると、プリンターのリボンカウンターをクリアします。

寿命でリボンを交換したときは、本ボタンをクリックしてください。



印字ヘッドは有償寿命部品です。

印字ヘッドの交換メッセージが表示されている場合は、保守員に連絡してください。



fit7650-HPro/fit7850Pro-H の印字ヘッド交換目安は、約4年または約6億ドット/ピンの何れか早い方となります。

➤ **ユーザー名について**

印刷要求を行ったユーザー名を示します。

ユーザー名:(ユーザー名)

➤ **文書名について**

印刷を行う文書名(印刷ジョブ名)を示します。

文書名:(文書名/印刷ジョブ名)

➤ **応答ボタンについて**

応答ボタンの種類を以下に示します。

[OK]	本ボタンをクリックすることにより、ポップアップウィンドウを最小化し、タスクトレイ内にアイコンとして格納します。
[印刷中止]	ステータス表示中の印刷ジョブの処理を中止する場合にクリックします。 本ボタンをクリックすることにより、該当印刷ジョブの処理を中止し、ポップアップウィンドウを最小化し、タスクトレイ内にアイコンとして格納します。

リモートパネル

リモートパネルは、プリンターのオペパネで設定する項目を、パソコンから設定することができる、ユーティリティーです。設定項目の詳細は、リモートパネルのヘルプ、または取扱説明書の第3章を参照してください。



メモ

リモートパネルでは、メニュー設定項目、調整値変更メニューの全ての設定を変更することはできません。
表示されない項目を変更する場合は、プリンター本体で変更を行ってください。



お願い

リモートパネルをネットワーク経由で使用する場合は、LAN ボード PR-LN1-H が必要です。
また、ネットワークポートは、LAN ボード付属のユーティリティー PR Port Monitor で作成したポートを使用してください。（Standard TCP/IP Port、LPR Port などのポートでは、リモートパネルを使用することはできません。）

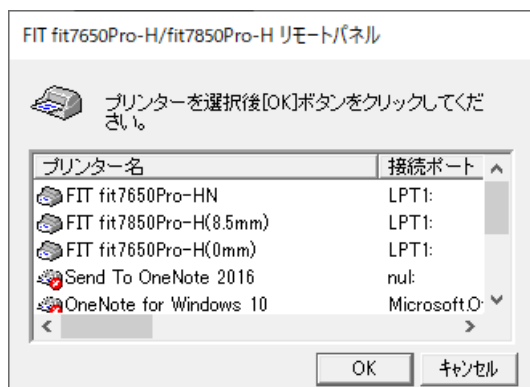
..ガイド..

〈fit7650Pro-H, fit7850Pro-H をご使用の場合〉

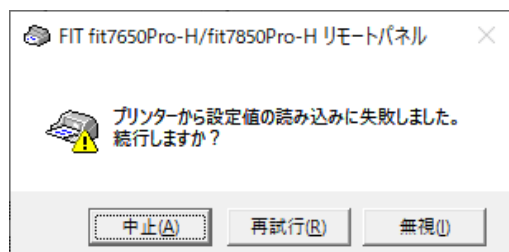
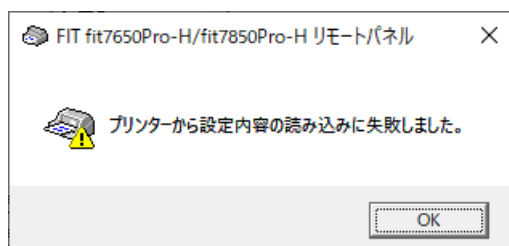
[連帳設定] - [PE 検出位置]で「4.2mm」以外を選択した場合、[帳票 PE 検出位置微調整]の設定は有効になりません。

➤ リモートパネルの起動について

リモートパネルを起動すると、次のようにプリンターを選択する画面が表示されます。
設定変更する fit7650Pro-H、fit7850Pro-H を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。



プリンターがオンライン状態になっていない場合は、次のようなエラーメッセージが表示されます。
下段の画面が表示されたときは、プリンターがオンライン状態になったことを確認し、[再試行]を行ってください。



➤ 設定値の変更について

リモートパネルを起動すると、次のように設定可能な項目の一覧が表示されます。

例) fit7650Pro-H/fit7850Pro-H の場合

The screenshot shows the 'FIT fit7650Pro-H/fit7850Pro-H リモートパネル' window. The '設定(S)' tab is selected, and the '連帳設定' sub-tab is active. The settings are organized into two columns. The left column includes settings like '改行量', '用紙モード', '単票種類選択', '連帳種類選択', '単票種類選択(ASF)', 'ASF用紙無し時の動作', 'ASF給紙方法', 'ASF紙厚検出', '単票排出後モード', '手差し割り込み処理', '連帳オートローディング', '前ハス用紙吸入時のキャリア位置', '後ハス用紙吸入時のキャリア位置', 'オートフィアオフ', 'オートフィアオフ動作', 'カット位置からの戻し動作', 'オンライン時のカットスイッチ', 'カットスイッチ動作', and '連帳退避時間'. The right column includes '退避待ち動作', 'オーバーライト機能', 'シン目スキップ', 'トラフ給紙制御', '用紙外印字防止', '改行スイッチ', '印字モード変更契機', 'ページ長変更契機', '単票排出方向', 'フッター設定', 'フッター動作', '印字桁数', '用紙ジャム検知', '逆改行抑制', '寿命表示', and 'リボン消費量設定'. Each setting has a corresponding dropdown menu. At the bottom right, there are three buttons: '読み込み(R)', '確定(C)', and '終了(X)'.

➤ 応答ボタン

応答ボタンの種類を以下に示します。

[読み込み]	プリンターとの通信を行い、現在の設定値を読み込み、表示します。
[確定]	変更した設定値をプリンターに書込みます。
[終了]	リモートパネルを終了します。

➤ 設定値の初期化

設定値を工場出荷時の初期値に戻す場合は、[ファイル] - [初期値読み込み]を選択します。

各項目に初期値が読み込まれますので、[確定]ボタンを押すと、プリンターに初期値が書き込まれます。

➤ 設定値の保存

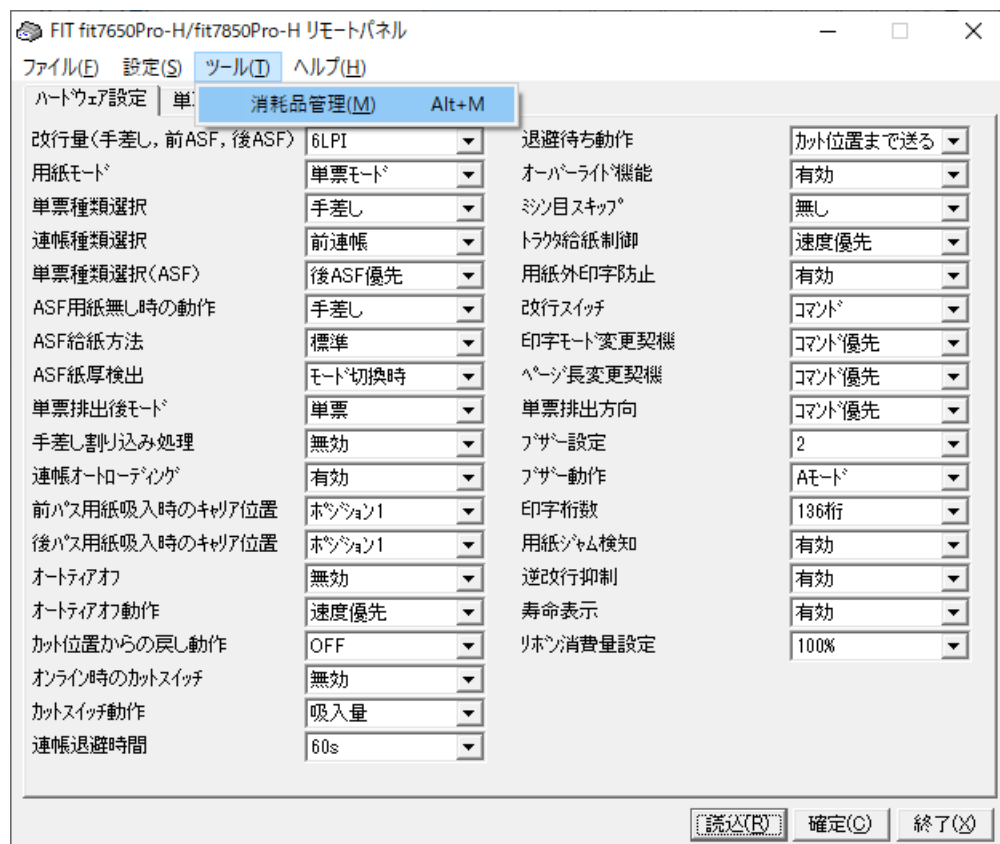
変更した設定値の組合せを保存しておきたい場合は、[ファイル] - [設定ファイルの保存]を選択します。

保存した設定値の組合せは、[ファイル] - [設定ファイルの読み込み]で表示することができます。

➤ メンテナンスウィンドウについて

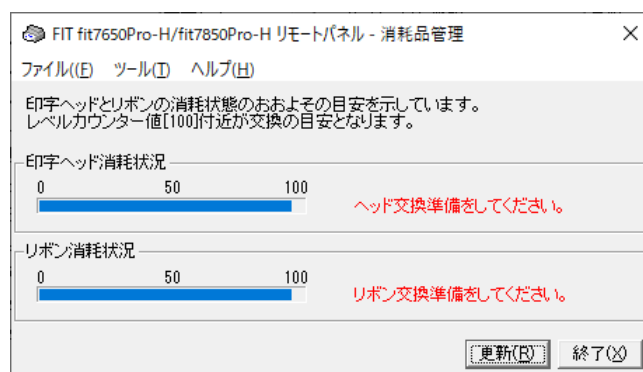
リモートパネルで印字ヘッドとリボンの消耗状態を確認することができます。

メニューバーの[ツール] - [消耗品管理]をクリックします。

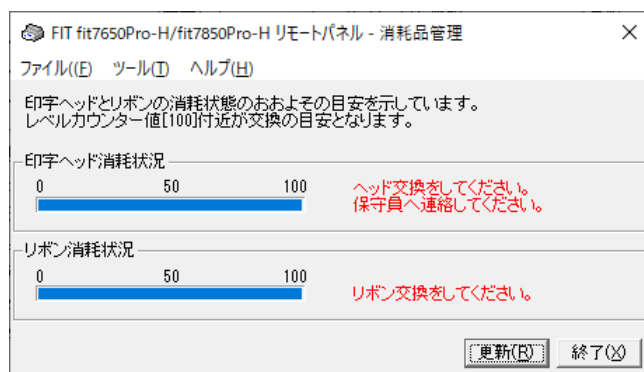


印字ヘッド、およびリボンのおおよその消耗状態が表示されます。

・印字ヘッド、またはリボンが寿命値に近づく(寿命の 90%以上)と、交換準備のメッセージを表示します。



- ・印字ヘッド、またはリボンが寿命値を超えると、交換メッセージを表示します。



お願い

印字ヘッドは有償寿命部品です。
印字ヘッドの交換メッセージが表示されている場合は、保守員に連絡してください。



メモ

fit7650Pro-H/fit7850Pro-H の印字ヘッド交換目安は、約4年または約6億ドット/ピンの何れか早い方となります。